厚生連だより かみつが

令和7年1月1日
第72号

発　行
上都賀厚生農業協同組合連合会
上都賀総合病院
老人保健施設かみつが

編　集
上都賀総合病院年報等編集委員会
〒322-8550　鹿沼市下田町1-1033
TEL　0289−64−2161

白馬の山々

写真提供：薬剤部　阿久津　潤

会長新年挨拶

上都賀厚生農業協同組合連合会
代表理事会長　廣田　光一

令和７年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては、健やかで輝かしい新年を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。

会員ＪＡ並びに関係機関の皆様には、日頃から厚生連の保健・医療・高齢者福祉事業運営にあたりまして、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

第８期栃木県保健医療計画では、人口減少・超高齢社会の到来、生活習慣病の増加、医療技術の進歩、医師の働き方改革や県民の医療に対する意識の変化など、保健医療を取り巻く環境が大きく変化しており、多様化する医療・介護ニーズに適切に対応していくための医療介護提供体制の構築が喫緊の課題として、県民が安全・安心に暮らすための保健・医療・介護提供体制の構築を基本理念として掲げ、安全で質の高い適切な医療を効率的に提供できる体制の整備、生涯健康で安心して暮らすことができる環境の実現等に向けて、５疾病・６事業及び在宅医療の12分野について、各種施策に取り組むとしています。

私ども上都賀厚生連は、地域医療構想と８期保健医療計画を踏まえ、上都賀総合病院においては、医師・看護師をはじめとした人材確保・育成と医療機能の充実強化に取り組み、１・２次救急病院、地域がん診療病院、脳卒中専門医療機関、肝疾患専門医療機関、へき地医療拠点病院、災害拠点病院等の役割を果たしてまいります。

老人保健施設かみつがにおいては、医療も介護も入所も通所のサービスも提供する老健に対する期待は大きく、住み慣れた地域での生活支援を基本理念に在宅復帰、在宅生活支援施設として、その使命を果たしてまいります。

厚生連を取り巻く経営環境が厳しい状況の中において県西地域の公的基幹病院・介護老人保健施設として、厚生連の理念と役割を踏まえ、その責務をまっとうするべく役職員一体となって取り組む所存でございます。

今後とも皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様におかれまして最良の年でありますようご祈念いたしまして新年のご挨拶と致します。

新年のご挨拶

上都賀総合病院
病院長　安藤　克彦

新年明けましておめでとうございます。昨年一年間を振り返ってみると、さまざまなことがありました。まずはちょうど一年前、元日に発生した能登半島地震でしょう。穏やかな気持ちで新年を迎え、希望に満ちた明るい年になるよう皆が願っていたと思いますが、その気持ちが一瞬で消え失せ、改めて「災害はいつ起こるかわからない、いつでも起きるものだ。」ということを思い知らされました。今年のお正月には、普段の備えが大事だということをあらためて肝に銘じたいと思います。

さて、医療においては医師の偏在が以前より問題視されていましたが、近年それがより助長されているようです。偏在には地域偏在と診療科偏在の二つがあります。地域偏在とは都市部と地方による偏在です。大都市や県庁所在地などに医師が集中し、地方都市や過疎地で医師不足に陥っています。栃木県による統計では当院が所属する県西保健医療圏（鹿沼市と日光市）は医師少数区域に該当しています。栃木県全体としては医師少数都道府県には該当していませんが、二つの大学病院がある県南保健医療圏や宇都宮市に集中している状況です。当院でも年々医師確保の苦労が増えている印象です。

また、鹿沼市の少子高齢化も進んでいて、これは働き盛りの年代が急激に減少していることを表しています。このことは医師以外の専門職、すなわち看護師、薬剤師などはもちろん、事務職なども含めて病院で働くすべての人材が不足していくことになります。

一方、医師の診療科偏在で最近特に問題となっているのが、一般消化器外科へ進む医師の減少です。現在日本人の死因第一位はがんですが、高齢化に伴いがん患者さんも増えており、がん治療を担う医師の必要性は益々増えると考えられます。がんの中でも多いのが大腸がんや肝臓がん、すい臓がんなどの消化器がんであり、それらのがんに対する治療を担っているのが消化器外科医です。その消化器外科医が減ってきているのです。がんの手術は一般に時間もかかるし患者さんは高齢の方も多いので、術後の管理にも細心の注意が必要で心身ともにきつい職場であることは事実です。私が医師になった頃は、仕事はきつかったもののがんの患者さんを手術で治し命を救うことにやりがいを感じて外科医を目指す若者が多かったのですが、今はワークライフバランスを重視する者が増えて、きつい外科医を希望する者が減ってしまいました。このままの状況が続けば、いずれはがんの手術待ちが増えたり、手術が間に合わず手遅れで命を落とす人が増えたりするのではないかと懸念されます。

医療界のみならず皆さんと一緒にこれらの問題を考えていきたいと思い、この機会に書かせていただきました。

新年のご挨拶

老人保健施設かみつが
施設長　杉田　和彦

新年あけましておめでとうございます。皆様方には日頃より、老人保健施設かみつが、在宅介護支援センターかみつが、鹿沼中央地域包括支援センターの運営に多大のご支援、ご協力をいただいていることに対し深く感謝申し上げます。また、当施設のバックアップをお願いしております上都賀総合病院のスタッフの皆様の多大なるご協力を受けまして、常に安定的な老健運営をできるのも病院スタッフ及び関係者各位の絶大なるご協力の賜物と改めてお礼申し上げる次第です。

我が国は、いわゆる「団塊の世代」が高齢期を迎えており、令和７年（２０２５年）には、すべての団塊の世代が75歳以上となり、およそ３人に１人が高齢者になると見込まれています。平成30年度は医療・介護報酬の同時改定の年となり、介護報酬の改定率は全体で０.５４％のプラス改定でした。その中身は、令和７年（２０２５年）の超高齢者社会の到来に向けて、国民の一人一人が状態に応じた適切なサービスが受けられるよう、質の高い効率的な介護の提供体制の推進という内容のものでした。地域には多くの高齢者施設が林立し、老人保健施設かみつがをめぐる環境も厳しくなってきました。こうした中、ＢＳＣを活用し「住み慣れた地域での生活支援」を念頭に利用者サービスの充実と提供体制の強化に取り組むことが出来ました。通所リハビリ部門では、地域のニーズを把握するとともに、リハビリを目的とした短時間利用者の獲得に努めました。入所部門では、在宅強化型施設の再取得を目指し、在宅復帰率アップのための体制を整えました。

また、職員確保の点では、どの介護職員養成学校も大きく定員割れしており、募集しても枠を確保できない状態がここ数年続いています。こうした状況の中、派遣職員の採用や無資格者（新卒者）を採用し実務を経験しながら介護福祉士の資格を取得する体制を継続し確保することができました。職員確保については今後の大きな課題となることが予想されます。

引き続き、老人保健施設かみつがの使命とする「住み慣れた地域での生活支援」を果たしていくために職員一同努力して参ります。

文末となりますが、引き続き皆様方からのご支援、ご協力をお願いし、新年の挨拶とします。

看護部 近澤珠聖さんが、JADEC（日本糖尿病協会）2024年度CDE Awardを受賞されました!!

糖尿病センター　センター長
松村　美穂子

糖尿病看護認定看護師の近澤珠聖さんが、２０２４年度JADEC CDE Awardを受賞されました。CDE（Certified Diabetes Educator）とは、糖尿病療養指導士のことです。

糖尿病患者さんの治療にもっとも大切な自己管理や療養を支援する医療スタッフのことです。この度受賞されたCDE Awardは、「日本の糖尿病対策に貢献され、糖尿病がある人への医療教育および支援に顕著な貢献のあるスタッフを表彰する」というもので、大変名誉なことであります。我々糖尿病支援チーム一同、大変嬉しく、また誇りに思っております。

近澤珠聖さんの活動内容は、まず栃木県糖尿病療養指導士認定機構（CDE栃木）の設立、その後のCDE活動への貢献にあります。２０１６年CDE栃木の設立以来、事務局の責任者を務めております。現在、CDE栃木（栃木県糖尿病療養指導士）の有資格者は５０７名です。これは関東甲信越では千葉県、東京都に次ぐ組織に発展しました。

次に、栃木県庁と協働し、栃木県糖尿病重症化プログラムに中心的な役割を果たしています。保険指導にあたる講師を自ら務めるだけでなく、保険指導に難渋している市区町村をサポートし、保険指導ができるよう人材育成にも尽力しています。

また、近澤珠聖さんがライフワークとしているのがフットケアです。年間７００名近くのフットケアを行い（２０２３年度６４３名、２０２２年度６９０名）、これは県内でも最高人数の実績です。そのため、他施設から見学者が多数のほか、栃木県看護協会主催の足模型を用いた実践形式の勉強会講師も定期的に務めています。

臨床では、患者さんやご家族と笑顔で対話し、心優しく細やかなその姿勢は、周りのコメディカルスタッフ誰からも信頼されます。

このように、栃木県の糖尿病療養支援のトップランナーとして素晴らしい実績を挙げている近澤珠聖さんがCDE Awardを受賞されたことは、毎日日々の近澤珠聖さんの努力が報われたようで、私は目頭が熱くなりました。今後も近澤珠聖さんと一緒に、糖尿病支援チームの仲間と一緒に、熱い療養支援が展開できたらと思っております。

全国郷土料理の紹介

第15回目は、愛知県の郷土料理「味噌煮込みうどん」と秋田県の郷土料理「豆腐カステラ」をご紹介いたします。

「味噌煮込みうどん」
名古屋名物「味噌煮込みうどん」は、八丁味噌仕立ての汁に鰹節を入れて強いコシのある生麺を土鍋で煮込んだ料理です。起源は、戦国時代まで遡り、武田軍の陣中食だった「ほうとう」を徳川家に伝え「味噌煮込みうどん」が生まれたと言われています。

「豆腐カステラ」
秋田県南部の郷土菓子の一つで、江戸時代末期にはすでに存在していた歴史の古い料理です。
カステラの主原料である卵や砂糖の価格の高い時代は、豆腐をご馳走として特別な日のもてなしに用いたことから、豆腐カステラが生まれたと考えられています。お茶請けや年越しの行事食として親しまれており、冠婚葬祭、お盆や正月など、人の集まりにふるまう菓子として欠かせません。

味噌煮込みうどん

材料（1人分）

A
- うどん …… 1玉
- だし汁 …… 300ml
- 鶏もも肉 …… 30ｇ
- 白ねぎ …… 30ｇ
- 油揚げ …… 5ｇ
- しいたけ …… 10ｇ

B
- 赤味噌 …… 25ｇ
- みりん …… 3ml
- 料理酒 …… 3ml
- 砂糖 …… 5ｇ
- かまぼこ …… 15ｇ

作り方

①土鍋にだし汁を入れ煮立たせ具材Ａを入れる。具材に火が通ったら調味料Ｂを入れ「具の入ったうどんつゆ」を作る。
②①にうどんを入れて煮込む。
③火が通ったら、かまぼこを飾る。

茹でたうどんに具の入ったうどんつゆをかけ「味噌煮込み風うどん」にしても美味しく召し上がれます。お好みで卵や、おろし生姜・七味唐辛子を加えたり、白味噌を少し加えたりすると味にアクセントがでます。

1人分栄養価
エネルギー …… 412kcal
たんぱく質 …… 17.7g
脂　質 …… 8.3g
食塩相当量 …… 4.3g

豆腐カステラ

材料（6～7人分）（玉子焼き用フライパン1枚）

- 木綿豆腐 …… 400g
- 卵 …… 50g
- 砂糖 …… 60g
- 塩 …… 2g
- 片栗粉 …… 3g
- 油 …… 適量

作り方

①鍋に水を入れ、1/3丁くらいの大きさに切った豆腐を入れ、湯通し、しぼる。
★ポイント：豆腐の湯通しは、手を入れてあっつい！と思うくらいまで温める。また、煮立てると硬くなってしまうので、煮立たないよう注意する。しぼるときはさらしの袋などでしぼる（この時、しぼる前の8割程度の重さになるまで水分をしぼってください）。
②豆腐、卵、砂糖、塩、片栗粉をなめらかになるまでミキサーにかける。
③フライパンに油をひき、蓋をして様子を見ながら弱火で両面を焼き上げる。
★ポイント：裏面を焼くときは、まな板などを使って裏返すと簡単に出来ます。周りが少し焦げて、表面が乾いた時に裏返します。
④粗熱がとれたらまな板にとり、カットする。

1人分栄養価
エネルギー ……97kcal
たんぱく質 …… 5.1g
脂質 …… 4.4g
食塩 …… 0.4g

一般外来診療表

診療科目	受付時間（初診受付＝AM8：00から開始）	備考
内科	AM８：00～AM11：00	
内分泌代謝内科	AM８：00～AM11：00	木曜休診　金・土曜は予約のみ
精神科	AM８：00～AM11：30	初診は月～木AM11：00までの受付（予約制）土曜は予約のみ
	PM２：00～PM４：30	予約のみ
小児科	AM８：00～AM11：30	土曜はAM11：00までの受付
	PM２：30～PM４：00	月曜は予約のみ
外科	AM８：00～AM11：30	土曜はAM11：00までの受付
整形外科	AM８：00～AM11：00	
形成外科	AM８：00～AM11：00	月・水・木曜のみ　紹介患者・予約のみ
	PM２：00～PM４：00	金曜のみ
脳神経外科	AM８：00～AM11：00	土曜はAM10：30までの受付
	PM２：00～PM３：30	火・水（第2・4）・木・金曜のみ　初診はPM3：00まで　第１水曜は予約制
皮膚科	AM８：00～AM11：00	土曜はAM10：30までの受付
	PM２：00～PM４：00	月・金曜のみ（予約のみ）
泌尿器科	AM８：00～AM11：00	土曜はAM10：30までの受付火曜日初診4人まで
産婦人科	AM８：00～AM11：00	婦：初診・再初診は紹介患者・予約のみ
眼科	AM８：00～AM10：00	火曜は予約のみ
	PM２：00～PM４：00	金曜のみ（予約のみ）
耳鼻咽喉科	AM８：00～AM11：00	月曜午前　予約のみ　水・木・金・土　初診はAM10：30までの受付　再診はAM11：00までの受付
	AM８：00～AM10：30	火曜のみ　初診はAM10：00まで
	PM１：30～PM４：00	月曜のみ　初診はPM３：30まで
放射線科	AM８：00～AM11：30	水曜のみ
歯科口腔外科	AM８：00～AM11：00	紹介・予約のみ

【休診日】日曜日・祝祭日・第2、第4土曜日・創立記念日・年末年始

専門外来診療表

診療内容	担当診療科	曜日	受付時間
リウマチ・膠原病外来（予約）	内科	月･火･水･木･金	PM１：00～PM４：00
緩和ケア外来（予約）	〃	水	PM２：00～PM４：00
神経内科外来（予約）	〃	木	PM１：00～PM３：00
消化器内科外来（予約）	〃	木	PM１：00～PM３：00
循環器内科外来（予約）	〃	火・金	PM１：00～PM３：00
ペースメーカー外来（予約）	〃	火	PM１：00～PM３：00
１ヶ月健診	小児科	月	PM２：00～PM３：00
呼吸器外科外来	外科	金	AM８：00～AM11：30
乳腺・甲状腺外来（予約）	〃	火	PM２：00～PM３：30
肝・胆・膵臓外来	〃	木	AM８：00～AM11：30
肝・胆・膵臓外来（予約）	〃	木	PM２：00～PM３：00
ストーマ･大腸肛門外来（予約）	〃	木	PM２：00～PM３：30
てんかん外来（予約）	脳神経外科	第１木	PM１：30～PM３：30
頭痛外来	脳神経外科	第３･５木	PM２：00～PM３：30
		第１土	AM９：00～AM10：30
産後１ヶ月健診	産婦人科	月	PM２：00～PM２：30
助産師母乳外来	〃	火･水･金	予約制
産後２週間健診（助産師）	〃	木	予約制
補聴器外来（予約）	耳鼻咽喉科	第1･3･5金	PM２：00～PM４：00
		第２･４金	PM１：00～PM２：00
特殊検査（予約）	耳鼻咽喉科	火	PM２：00～PM４：00

※診療上の都合により変更になる場合がありますので、必ずご確認の上ご来院下さい。

編集後記

令和６年11月23日に『第２回かぬまシウマイ博覧会』が開催されていました。天気もよく、多くの人が訪れていて、一角にはイベントスペースもありました。出店には長蛇の列でしたので、そこで食べることはあきらめて、冷凍シウマイ、シウマイコッペパンを購入。上都賀総合病院から開催地の鹿沼市役所までのんびり歩いて往復。帰りは、シウマイコッペパンを食べながら。少し寒かったけれど天気も良くて、初冬にのんびり歩く鹿沼の街はとても贅沢です。鹿沼シウマイ公式サイトにはシウマイのお店がいくつも紹介されていて「歩いてまた行ってみたい」誘惑にかられています。

髙山　剛

X、You Tube はじめました

X（@kamitsuga_hosp）　You Tube（You Tube 上都賀総合病院で検索）　← You Tube サイトはこちらから

さし絵：内山桃花